

ひよこ組

# クラスだより



## 今月の目標

- ・なるべく外気に触れて遊びながら健康に過ごす。
- ・指先を使った遊びを楽しむ。

保育参観に参加していただきありがとうございました。きょうだいがみえる子が多いひよこぐみは（在籍8名中）2組3名の保護者に参加していただきました。保護者の方に人見知りして泣いてしまったり保育士から離れられなかった子もいました。でも慣れてくると玩具を「どーぞー！」と差し出し関わっていく子の姿もありました。いろんな人と出会いその子なりに感じることも子どもたちにとっては良い経験になったと思います。今回は普段の姿が見えにくかったかと思います。参観日に限らずお子さんの様子を見に来ていただいても構いませんのでまたお仕事の都合がつかましたら園まで足を運んで下さい。いつでもお待ちしております。

## （遊び）

最近、御馳走・皿・スプーン・コップなどを使いままごとをして遊んでいます。机においたコップの中にそ〜とスプーンを入れてすくい食べる真似をする子、また、コップが倒れるのも構わず豪快にスプーンを入れる子と様々です。子どもにとって食べる事も遊びの延長ですが逆に遊びも学びの場となります。いろんな事を経験していく中で加減も出来るようになっていきます。体験や経験はいっぱいさせてあげたいと思います。今、介助なしで一人でコップ飲みが出来る子が増えました。またご家庭でもコップ飲みをさせていただければと思います。



りす組

## 今月の目標

- \* クラスの友達や異年齢児とのかかわりをもつことを楽しむ。
- \* 手洗いをすることを保育士が伝えながら身につけていく。

秋も深まり子供達もきれいに染まった落ち葉拾いを楽しんでいます。またお散歩でたくさん拾った落ち葉は大切に持ち帰り壁飾りを作りました。のりを使って貼るといより感触を楽しんでいましたが籠の中にたくさん入っている葉を一枚一枚選んでいる子供の表情は真剣そのものでした。同じ色を選ぶ子、同じくらいの大ささを選ぶ子それぞれ個性があっという作品になりました。のりやはさみなどいろんな素材に触れながらクリスマスにむけて作品を保育士と一緒に楽しみながら作っていきたいと思います。

今、ひよこ、うさぎ組のお部屋に行き交流を楽しんでいます。ひよこ組の子には1つ大きいということで優しく接する事ができたり、うさぎ組の子のする事をまねてごっこ遊びを楽しんだりしています。まずはどんなことをするのかな？とじっと見ている子もいて1つ大きいということで好奇心もあるのかと思います。小さい子でもそういったことも理解しているのでしょうか。いろんな年齢とかかわることは子供にとって良い刺激にもなりいろんなことを学んでいくよい機会だと思います。異年齢とかかわりをもつ経験を取りいれながら保育していきたいと思います。



## うさぎ組

### 今月の目標



- \* 次に行く事への見通しを持ちながら、身の回りのことを自分でやろう
- \* 外気にふれながら、体を動かして元気に遊ぶ。

- \* 先月号でもお伝えしたように、散歩で上手に歩けるようになって来た子ども達。出発の時間になると、手をつなぐお友達を我先に誘おうと、とても慌てた様子で「〇〇ちゃん（くん）、手つなご〜！」と誘う姿をよく見かけるようになりました。出発前から誰とペアになるか考えているようです。そこで自分が誘ったお友達が、違う子の誘いを受けたり他のお友達とつなごうと考えてペアになれない事もありますが、それも経験。最近では、めげずに他の子を誘いに行けるようになってきました。こんな出来事からも子ども達は、それぞれに思いがある事を知ったり、自分の思いを上手くコントロールする事を覚えていくのだと思います。
- \* 食事の時に、お皿に手を添えて食べる事が少しずつ身に付いてきた様に感じます。食事のマナーは子どもが自然に覚えていく事ももちろんありますが、大人が日頃から伝えていく必要があります。椅子の座り方や箸・フォーク類の持ち方、三角食べ、こぼさない様（口の周りが汚れない様）に食べる事など、伝えていかなければならない事はたくさんありますが、まずは楽しんだり味わう事を大切にしながら家庭と園の両方で伝えていけるといいな、と思います。
- \* 18日にはお楽しみ会がありました。近所に住むおばあちゃん達とけん玉・あやとり・お手玉・こまで遊んだり、クラスで一緒に給食を食べたりしました。初めは緊張していた子もすぐに慣れ、甘えたり話しかけたりして触れ合うのを喜んでいました。いつも保育士にするのとはまた違った話をしたり、普段はしない遊びをしたりと、新鮮で楽しい一日を過ごせました。



## トトロ 組

### 今月の目標

- \* 冬の自然事象にふれたり、見たいしていく中で季節の移り変わりに関心を持ち生活習慣を身につける。
- \* クラスの友だちと一緒に共通の目的に向かって取り組む楽しさを味わう。

### 3 歳児

° 保育参観に来ていただきありがとうございました。コーナー遊びでは好きな遊び、誰と一緒に遊んでいるか、どんなふうにご遊んでいるのか、また集まりでは話の聞き方をみていただきました。少し緊張した子ども達でしたがなにより『おうちの人と一緒に嬉しい』という思いが伝わってきて甘える姿もかわいらしかったです。

° 寒くなりジャンパーを着てくる子どもも多くなり今チャックの開け、閉めの練習をしています。「まずは自分で」と子ども達に話をしているので苦戦しながらでも自分達でしてできなかつたら一緒にしています。全部大人がしてしまうのではなく少しでも“一人でできた”と思えるように手伝っています。一人でできるようになると「できた!」と自信に変わっています。おうちの方でもご協力お願いします。

° お店屋さんがオープンしました。「いらっしゃいませ」や「これは甘くておいしいですよ!」と積極的に店員さんになり、「これ下さい!」と買い物をしたりととても楽しそうでした。また年長の子がいなくてもお店を営業したり、お金の管理をしたり、売り切れた品物のケースは下に置いてお客さんにわかりやすいようにしたりとこんな事もできるようになったんだと見ている私も驚いてしまいました! なによりもお店屋さんをしている時の子ども達のいきいきとした顔が印象的でした。



### 4 歳児

夏から取り組んできたお店屋さんごっこの製作も11月に入りやっと完成しました。各グループでの製作準備は、ほとんど年長さんが中心となってしまいましたが年中さんも、年長さんがやっている姿をみて真似してみたり、次はこうやってみようかなと考えながら製作に取り組む姿もみられました。グループでの話し合いの時には「私はこれがいい!」「僕はこうしたい!」と自分の思いをグループのリーダー(年長児)に伝える姿もみられました。最初は製作にもあまり取り組もうとしなかった子たちも、自分たちのお店が出来あがってくるにつれお店のオープンが楽しみになってきたようで、長い時間懸命に取り組む姿もみられました。そして27日のお店オープンの日、一人ひとりが目を輝かせながら楽しんでいました。お店屋さん役になった時は「いらっしゃいませ~」

「これは200円ですよ。」などと声をかけたり、お客さん役になった時はどのお店に行こうか迷いながらも「これください!」と自分のほしい物を買っては嬉しそうなお表情がみられました。

11月に入ってお昼寝がなくなりましたが、午後からも元気いっぱいにご遊んでいます。最近、戸外では大縄とびを楽しむ姿がよくみられます。縄をとぶタイミングが難しく、なかなか上手く跳ぶことができず「もう一回する!」と何度も挑戦しています。練習するうちに跳べる回数がふえてくと「跳べた~!」と嬉しそうに喜んでます。できないからといってすぐに諦めてしまうのではなく、何度も挑戦してみようとするのは大事だと思います。できた時は一緒に喜び自信につながるようにしていきたいと思ひます。



## ピノキオ組

### 今月の目標

- \*イメージを持って工夫したいしながら表現する楽しさを味わう
- \*年末行事に期待を持ち、みんなで楽しむ



### 3歳児

日に日に寒さが増してきましたが、子どもたちは元気いっぱい過ごしています。外では、砂場でスコップを使って大好きな砂遊びをしたり友達を誘い合ってボールを追いかけて走り回ったりととても楽しそうに遊んでいます。今、年中・年長さんの間では大縄を跳んで楽しんでいる子が何人かいます。今までは、年中・年長さんが跳んでいる姿をジーっと見ていた年少さんも後半になるにつれ自分から「跳んでみる！」と挑戦する姿が見られるようになりました。年上のお兄さん・お姉さんの姿に憧れ自分も跳べるようになったらいいなという気持ちからそういう姿が見られるようになったんだと嬉しく感じています。

年少さんも歌唱指導が始まりました。歌唱指導の日「今日は歌唱指導があるよ！」と伝えると子どもたちは、「やったー！！」と大喜びでした。歌唱指導が始まると少し緊張した様子もありましたが、発声練習や歌を歌ったりタンバリン・カスタネット等の楽器を使っての練習など子どもたちはとても充実した時間を過ごしていました。これからも色々な事を体験し楽しみながら取り組んでいってほしいと思います。



### 4歳児

11月に入り、気温の変化が激しい時期となりました。風が強く寒い日でも、外に出ると元気いっぱい園庭を走り回っています。寒くても天気の良い日にはなるべく外に出て、体力づくりをしていきたいと思います。

園庭では今、年長児が頑張っている「大縄」に興味を示している子がいます。年長児は連続で何十回も跳べるなかで、年中児もその中に入れてもらい少しでも多く跳べるように頑張っています。また、中に入らなくても、年長児の跳んでいる姿をそばでじっと見つめ（すごいなあ・・・）といった視線を送っている子も何人かいます。年長児や同じ世代の子の頑張っている姿を見て、刺激を受けることはその子自身を成長させるきっかけになると思います。たとえどんな事でも子どもたちが「がんばろう」としていることに、私たち大人はそばで温かく見守りその子が持っている力を最大限に引き出してあげることが必要だと思います。

11月に入り、午後からお昼寝がなくなりました。午後からは年中（ピノキオ・トトロ）だけの活動になります。数時間ですが、異年齢生活とは違った空間で時間を過ごすことは、また新鮮でもあり子どもたちものびのび遊んでいます。午後からの活動も有効に使っていききたいと思います。

今、給食のマナーについて、子どもたちに話をよくしています。



正しい姿勢で食べること、お皿を持って食べること、よく噛むこと、三角食べ・・・など基本的なことから身につけて楽しく食事ができるようにと思っています。ご家庭でも、食事のマナーについて意識していただき正しく食事がとれるようにご協力していただきたいと思います。よろしくお願いします。

## ライオン組

### 今月の目標



- \* 共通の目的に向かって友だちと協力しながら遊びを進め、やり遂げた満足感を味わう。
- \* 目的をもって挑戦し、自分の力を十分に発揮する。

ライオン組では後半に入り就学前ということで絵本の読み聞かせの時間を取り入れています。少し長めの話を集中して聞いたり、物語の流れを考えたり、又登場人物や背景を想像したりする力がついていけばいいなあと思います。集中することや話を聞くことができないという姿が増えている中で毎日数分ですがその積み重ねを大切にしていこうと思っています。

運動あそびではとび箱、大縄などに取り組みました。興味があってやろうとして出来る子と興味があるけど失敗が怖くて自信のない子と分かれていました。けれど園庭に設定し、気が向いた時に来たり、人が少ない時に挑戦したりする中で出来るようになったりと、ほとんどの子が大縄やとび箱ができるようになり今は逆上がりに挑戦しています。誰でも得意不得意はありますが「やってみよう」と思える気持ちを持てるように、なるべく全員が1度は挑戦してみるように設定して保育しています。



ライオン組は午前中トトロ・ピノキオ組の2つのクラスに分かれています。その中でピノキオ組は先日絵画指導で中原先生に教えて頂いたサンタクロースの絵のかき方をコーナーの中で年少・年中児に教えるという姿が見られました。トトロ組ではお店やさんごっこを通して小さい子たちにできることをまかせたり、自分たちでアイディアを出し開店に向けて必要な物を準備したり、材料を用意したりという姿が見られました。各クラス共に年長児としての力や小さい子たちに対して自分たちが経験して知っていることなどを伝えて教えてあげるといった姿が出てきたことが頼もしく思えました。

保育参観では無字のパズルに親子でお互いの似顔絵をかき、たった1つの自分だけのパズル作りをしました。お家の方の顔を子どもがジューッと見てかいたり、その姿を嬉しそうに横でお家の人が見ていたり、一緒に背景をぬり合いっこしたりととても楽しい雰囲気の中での製作でした。作ったパズルを実際やってみると36ピースなのにとっても難しく、作った本人が完成できずにいるということもありましたが、親子で作ったパズルを大事にしてほしいと思います。たくさんのご参加ありがとうございました。

